



# 寺子屋だより

一般社団法人寺子屋いづみ

2019, 8

\* 梅雨があげ、いきなり暑くなり、夏期講習中の生徒さんたちもうちわであおいだり、水分をとりながらがんばっています。夏休みもまだまだこれからですね。楽しいこともたくさんあると思いますが、どうぞ体調管理にお気をつけ下さい。\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*

- \* 夏期講習は8月9日（金）までです。自分の目標を克服しましょう。
- \* 8月後半に通常授業を行います。8月19日（月）～8月31日（月）までです。時間割がない方はお知らせください。
- \* 8月の子ども食堂は8月28日（水）になります。5時半からの授業は区民センターで行います。
- \* 8月23日（金）、24日（土）、25日（日）で寺子屋佐久穂キャンプを行います。農業体験を行いながら近くのキャンプ場で遊んだり、勉強もします。
- \* 欠席、遅刻のご連絡はLINEではなく直接お電話でお願いします。  
教室電話 （不在の場合は留守電にお願いします。）

03-6314-4421

- \* \*\*\*\*\*
- \* 2地域居住

岩岡いづみ

東日本大震災後、思う所あって10年間一緒に寺子屋を続けてきた主人が長野で有機農業を始めることになり、家族4人で移住することを決め、私は世田谷と長野を往復する生活も7年が過ぎました。

最初は古い家を借りて家族4人で住み、佐久穂の寺子屋は家から離れた部屋を借りて始めました。

生徒さんは3人で始めました。

理数の先生を見つけないと、とやはり新規で就農した農家さんから黒田さんを紹介していただき、手伝っていただけることになりました。

黒田さんもまだ若いけれど（なんと寺子屋が生まれた1983年生まれでいらっしゃいます！）ぎゅっと凝縮したような生き方をされていて、佐久穂の寺子屋もあたたかい雰囲気の中はじまりました。3年目に今の家を建て、その前にハナレを作りました。

ハナレには東京の子どもたちも泊まってもらって農業体験をしたり、地元のお子さんたちと交流できたという思いがありました。

ハナレという名前は主人が「親ばなれ、子ばなれ、自分ばなれ」というコンセプトからつけた名前です。大自然の中で自分を見つめ直す時間を持ってもらえたらという思いをこめています。

ハナレの水回りまでは自力でつくることが出来なかったため、みなさんのお力をお借りするクラウドファンディングで250名近くの方からご支援いただき、水回りもできました。

毎年フルート奏者の浅尾真実さんをお呼びするコンサートも今年で3回目になりました。

中学生の時から成長を見させていただいた佐久穂教室のゆうたくんが、今年はコンサートでたくさん活躍してくれました。

自分の目標を見つけたゆうたくんは以前の彼には考えられないくらい生き生きと動いてくれました。

7年の間に自分たちのしてきたことをかみしめたくなるような1日でした。

黒田さんも農家をしながら、落語会を開催して地域に貢献したり、この土地に生きていくことを決めた者として生きていて、共感します。

2地域居住をする人達が私のまわりでもちらほら増えています。

東京と長野。それぞれの違い、空気を感じながらこれからも移動する生活を楽しめ

たらと思っています。